

Library

町生涯学習センター図書室からの11月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■ 0歳児からのおはなしの会

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

- 日時
午前10時30分～
- 会場
図書室おはなしの部屋

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

のどかな集落を舞台にした珠玉のミステリ 池井戸 潤著 / 『ハヤブサ消防団』



集英社

小説

東京での暮らしに見切りをつけ、亡き父の故郷である「ハヤブサ地区」に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人々の誘いで消防団入りした太郎を、連続放火事件が待ち受けていた。のどかな集落に隠された真実とは…。登場人物が魅力的で物語に引き込まれ、中盤からの展開に一気に読みしてしまう読み応えのあるミステリです。

「空想」を「現実」に変えよう！

小林 竜太著 / 『ものづくりのおもしろい！おもちゃから乗り物まで』



偕成社

児童書

さあ、未来をつくろう！手をうごかし、ものをつくりつづけて、「空想」を「現実」に変えよう！自動車メーカーで働くかわら、ロボットやモビリティを作っている著者が、今まで作ってきたものを紹介しつつ、ものづくりのおもしろさを伝えます。読んだらワクワクしてきて、すぐになにか作りたくなるような1冊です。

今まで知らなかった科学的な真実

佐巻 健男著 / 『面白くて眠れなくなるウンチ学』



PHP 研究所

一般書

ウンチの成分は何？なぜ大腸に大部分の腸内細菌がいるの？なぜNASAはオナラの研究をしたの？誰にも身近なウンチには知らなかった科学的な真実がてんこ盛り。ウンチの科学、体と健康方面からの医学をやさしくわかりやすく解説しています。知って得する面白い話が満載。知的好奇心も大満足の1冊です。

愛着のある古着をぬいぐるみに！

金森 美也子著 / 『古着で作るぬいぐるみ』



産業編集センター

教養娯楽

靴下で作るミーアキャット、手袋で作るモグラ、ギャザーのあるワンピースなどで作るウサギ、カーディガンで作るイヌ…。動物ぬいぐるみ作家・金森美也子さんが作る、古着やハギレを使ったぬいぐるみの作り方を紹介。ダメージのある古着の使い方、ぬいぐるみパーツの取り方なども掲載。手縫いで可愛いぬいぐるみが作れます。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

～ Public Library News ～

図書室のわだい

絵本の読み聞かせ

龍野小児童が町図書室を見学

9月15日(木) 龍野小学校(大江律子校長)の3年生19人が、「町見学」の一環として、町役場と町生涯学習センター図書室の見学に訪れました。

今月の案内人



小屋敷 京子さん
(町図書室職員)

書棚を見学する時は、ほとんどの子どもが図書室を訪れたことがあるためか、好みの本がどの書棚にあるのか分かっており、次々に手に取って楽しんでいました。山崎健琉君(下横田区)は「この本が好きです。この本も、この本も！」と、サッカーの長友佑都選手、メッシ選手などの本を手にして、私に教えてくれました。好きな本を見つけた時の生き生きとした目が印象的で、図書室職員として、とても嬉しく思いました。

見学の最後の絵本の読み聞かせでは、「もりのかくれんぼうがいいです」と子どもたちからリクエストがあり、本に対する興味・関心の高さを感じました。これからもさらに本に親しんで欲しいと思います。

見学の最後の絵本の読み聞かせでは、「もりのかくれんぼうがいいです」と子どもたちからリクエストがあり、本に対する興味・関心の高さを感じました。これからもさらに本に親しんで欲しいと思います。



▲ 龍野小の子どもたちに絵本の読み聞かせをする町図書室職員の小屋敷京子さん

読書の秋です。町民の皆さんもぜひ図書室においでください。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館自主講座開設のご案内

「きれいに名前を書く講座」の受講生を募集します

今回、新たに町公民館自主講座「きれいに名前を書く講座」を開設します。

普段から書く機会が多い「名前」の練習に、楽しく取り組める初心者向けの内容となっていますので、皆さんぜひご参加ください。

受講希望の人は、町教育委員会公民館事務局までご連絡ください。

- 講座日時
毎月第4金曜日 14時～16時
- 開催場所
町生涯学習センター・視聴覚室
- 定員
15人
- 講師
北里洋一

- 公民館講座などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)



ました。
3B体操は、ゴム製のボールやクッション性のあるベル、伸び縮みするベルトを使って行う有酸素運動



▲荒巻さんの指導の下、3B体操を行う参加者の皆さん

町公民館出前講座 3B体操で健康づくり

9月16日(金)早川公民館で出前講座「3B体操」が開催されました。

荒牧美智子さん(大津町)を講師に迎え、早川区民7人が3B体操を実施し

動やバランス機能改善運動で、生活習慣病やロコモティブシンドローム(寝たきりを引き起こす運動器の病気)の予防を目的とするもので、誰でも無理なく楽しみながらできる体操です。参加者は、ベルトを使用しながら音楽に合わせてゆつくりとストレッチを楽しみました。

町公民館出前講座

介護予防を学ぶ

10月7日(金)中早川集会所で出前講座が開催されました。

荒瀬病院の益田遼介理学療法士(熊本市)と町福祉課の内村溪一郎保健師を講師に迎え、中早川区民11人が介護予防や介護保険について学びました。



▲益田さんの指導の下、ストレッチを行う参加者の皆さん

内村さんは「要介護状態の前段階であるフレイルの段階で早期に対処すれば健康な状態に戻る可能性がある

ります」と説明。その後、参加者は益田さんの指導の下、介護予防に効果のある運動を行いました。
益田さんは「皆さんが運動をすることは、自分の健康だけでなく自分の生活を支えることにもつながります」と日頃からの運動の大切さを呼び掛けました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■令和4年度「上益城地区社会人権教育研究集会」が開催

9月27日(火)御船町カルチャーセンターで「上益城地区社会人権教育研究集会」が開催され、郡内の企業関係者・教職員・住民・行政職員などが参加しました。

集会では、甲佐町が「基調提案」、山都町が「山都町の取組み」について特別報告を実施しました。その後、啓発映画「私たち一人ひとりができること」が上映されました。この映画では、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染した人への誹

謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、「コロナ差別」がなぜ生まれるのか、どう向き合っていけば良いのかを学びました。また、講演会では、講師の鶴田憲平さんが、「同和問題(部落差別)を学び直し、学び直す。～焦眉の急を要するもの～」と題し講演。人為的につくりあげられた、現在も残る部落差別について、歴史的な背景を基に詳しく話されました。

参加者からは「大変良い学びの機会となりました。ポイントを押さえていただき、部落差別は絶対許さない、許してはいけないと改めて思い

ました」や「この学びは今日参加されている皆さんから、地域へ広げることの意味があるように感じています」などの感想がありました。



▲同和問題について講演する鶴田憲平さん

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

